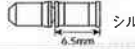



警告

- チェーンの洗浄には中性の洗浄液を使用してください。サビ落とし等のアルカリ性あるいは酸性の洗浄液を使用するとチェーンにダメージを与え、チェーン切れを起こす場合があります。
- ナロータイプチェーンは必ずアンブルタイプ・コネクティングピンで連結してください。
- 2種類のアンブルタイプ・コネクティングピンが有りますので、ご使用前に必ず下記の表でご確認ください。アンブルタイプ・コネクティングピン以外のコネクティングピンやチェーンに適合していないアンブルタイプ・コネクティングピンおよび工具を使用されますと充分な連結力が得られずチェーン切れやチェーン飛びを起こす場合があります。

チェーン	アンブルタイプコネクティングピン	工具
CN-7700 / CN-HG92の様な9段対応スーパーナローチェーン	 シルバー	TL-CN31/TL-CN22
CN-HG50 / CN-IG51の様な8, 7, 6段対応ナローチェーン	 ブラック	TL-CN31/TL-CN22 および TL-CN30/TL-CN21

- スプロケット構成の変更などでチェーンの長さを再調整する必要がある場合は、アンブルタイプ・コネクティングピンおよびエンドピンで連結されていない箇所を切断してください。アンブルタイプ・コネクティングピンやエンドピンで連結された箇所を切るとチェーンを損傷します。



- 製品を取り付ける際は、必ず取扱い説明書等に示している指示を守ってください。またその際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。ボルト、ナット等が緩んだり、製品が破損しますと、突然に転倒して怪我をする場合があります。

取扱い説明書

SI-5TTOA

RD-3300

リアディレイラー

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

機能を十分に発揮させるために、次のラインナップによる使用を推奨いたします。

シリーズ	SORA	
シフティングレバー	ST-3300 / SL-R400	ST-3303
スピード	16	24
アウターケーブル	SIS-SP40	
リアディレイラー	RD-3300-SS	RD-3300-GS
タイプ	SS	GS
フロントチェーンホイール	FC-3300	FC-3303
フリーハブ	FH-3300	
カセットスプロケット	CS-HG50-8	
チェーン	CN-HG50	
B.B.ガイド	SM-SP17	

仕様

タイプ	SS	GS
トータルキャパシティ	29T以下	37T以下
リア最大ギア	27T	27T
リア最小ギア	11T	11T
フロント歯数差	14T	22T

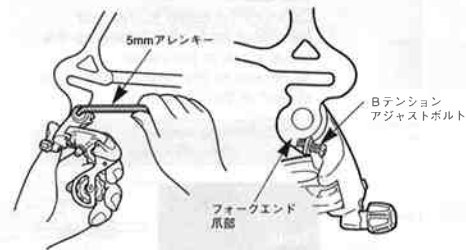
使用上の注意

- 円滑な操作のため、SIS-SPケーブル、B.B.ガイドをご使用ください。
- インナーケーブルとアウターケーブルの摺動部分がグリス潤滑された状態で使用してください。
- インナーケーブル内蔵フレームは、ワイヤー効率が悪くSISが働きにくいいため、ご使用できません。
- 取扱い方法及びメンテナンスについて疑問のある方は、購入された販売店にご相談ください。

フレームへの取付け

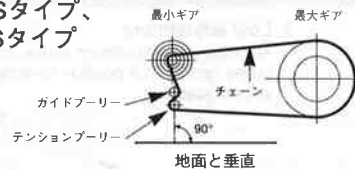
取付けの際、Bテンションアジャストボルトがフォークエンド爪部に当たって変形しないようにご注意ください。

ブラケット軸締め付けトルク: 8 - 10 Nm (80 - 100kg・f・cm)



チェーンの長さ

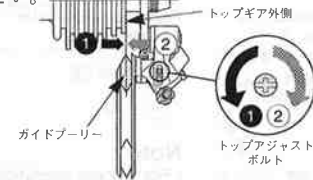
GSタイプ、SSタイプ



ストローク調整とケーブルの固定

1. トップ側の調整

後方から見て、ガイドプリーがトップギアの外側の線の上にくるようにトップアジャストボルトを回して調整してください。



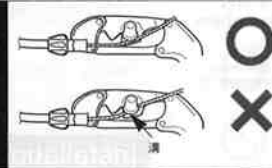
2. インナーケーブルの固定

インナーケーブルをリアディレイラーに固定し、図のように初期の伸びを取った後、再びリアディレイラーに固定しなおします。



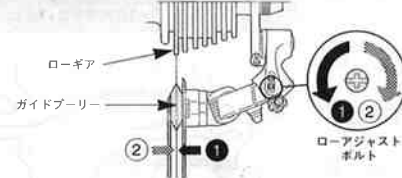
締め付けトルク: 5 - 7 Nm (50 ~ 70kg・f・cm)

注意: インナーケーブルは必ず溝に添わせて固定してください。



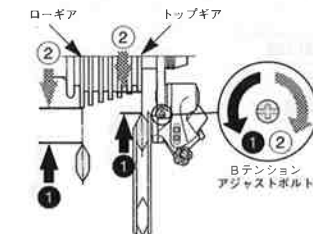
3. ロー側の調整

ガイドプリーがローギアの真下にくるようにローアジャストボルトを回して調整してください。



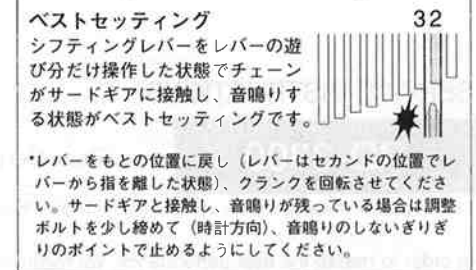
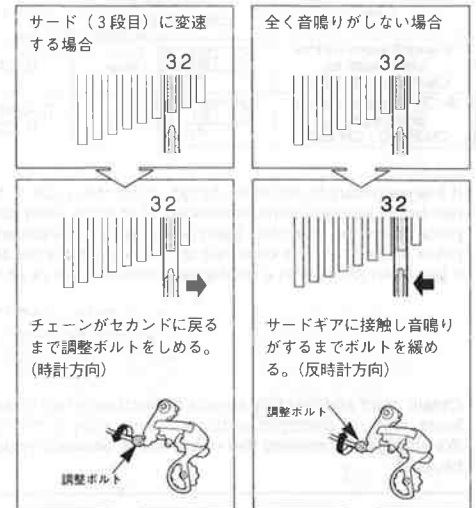
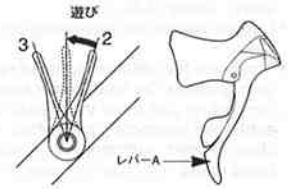
4. Bテンションアジャストボルトの調整

チェーンをチェーンホイールの最小ギア、フリーホイールの最大ギアにセットし、クランクを逆に回します。チェーンがあまりにたるまない位置までガイドプリーがギアに近づくようにBテンションアジャストボルトを回して調整します。次にフリーホイールを最小ギアにセットして同様に、チェーンがたるまないことを確認してください。



5. SISの調整

シフティングレバーを一回操作して、リアギアを2段目に変速させます。その後、レバーの遊び分だけ操作した状態で、クランクを回転させます。



SISの機能を十分に持続させるために伝達部にオイルメンテナンスを行ってください。